

笑顔相続サロン

関東初の相続診断士事務所

生保と不動産を合わせたスキーム提案

関東初の相続診断士事務所として東京の北千住に設立された「笑顔相続サロン」。相続・終活に強いファイナンシャルプランナーで、2016年度MDRT成績資格会員として活躍する一橋香織氏と、宅地建物取引士として不動産に関する専門知識を有する千原真里氏が立ち上げた同事務所が本格化している。現在、事務所や相続における生前対策の重要性の周知を図るとともに、生保と不動産を合わせた相続対策のスキームを提案している。一橋氏と千原氏は「相続については、相続診断士に相談しよう」とも言っている資格にしたい」と強調する。

相続の駆け込み寺に

一橋氏と千原氏が「笑顔相続サロン」を設立した目的は、相続を考えるときに不可欠な生保と不動産に関するサービスをワンストップで提供すること。一橋氏は相続を専門としており、遺言、保険などの生前対策から、葬儀、墓などの死後の相談までFP、相続診断士、終活カウンセラーとして土業の専門家と連携し、顧客が抱える相続に関する悩みを解決してきた。



千原氏(左)と一橋氏

一橋氏は「関東初の相続診断士事務所としてビジネスモデルを確立し、そのビジネスモデルを基に今後、多くの相続診断士事務所が設立されるようにしたい」との思いが『笑顔相続サロン』立ち上げの背景にある」と話す。

同事務所は2016年8月1日、二級建築士の資格も有する千原氏が設計したビル3階にオープンした。「笑顔相続サロン」は相続診断協会の

地域の人々と連携強化 現在、月に1回の頻度で「エンディングノート書き方セミナー」を実施している。北千住は千

生保は生前贈与で有効 一橋氏は、生保は生前贈与で有効なスキームになると話す。生前贈与の場合、祖父、両親といった被相続人は一生懸命に貯めて贈与した財産で子や孫などの相続人がゼ

止まらない紹介の連鎖 一橋氏と千原氏は「『ありがたう』と言われる仕事じゃない」というモットーに基づいて仕

資金を確保するケースが多いことから、不動産に関する業務は相続診断士としても活躍する千原氏に委託していた。そうした中、一橋氏が都内に事務所を構えるのを決めたことをきっかけに、千原氏と共に相続診断士事務所を設立し、お互いの強みと経験を生かして生保と不動産の両面から顧客をサポートすることになった。

長男の遺留分を削減 一橋氏の印象に残っている事例として、長男に1円も財産を渡さず、長女に全財産を相続させたというケースがある。母親によると、長男の配偶者に問題があり、長男の家族と両親はお互いに目の前の家で暮らしているにもかかわらず、長男の配偶者は両親に孫を会わせようとしなかった。長男に先

基本を教示する会 一橋氏は東京相続診断士会の会長を務めている。東京相続診断士会は全国で6番目の相続診断士会として15年11月に設立。資格を修得して間もない相続診断士が出席することから、相続診断士の基本を教示する会と位置付けられている。一橋氏は「東京は相続診断士会の中心であり、全ての相続診断士にとって見本となる会にしたい。会長としても見本となるよ

事をしていくため、じっくりと顧客と向き合う。案件によっては1年かかることもある。時間をかけて信頼関係を構築することで、顧客は本心を話そうようになる。顧客の本心を理解して、必要な情報を出さず、必要ない情報が可能になり、顧客に感謝される仕事ができるという。一橋氏は「モットーに基づいて一つひとつの仕事を大切にしていたので、顧客が顧客を紹介してくれる紹介の連鎖が止まらない」と説明する。

今後の課題は後継者づくり。人の話を聞き、人に寄り添うことができる能力のある人材を求めている。相続診断士の資格を持つことは最低条件で、資格を持っていない場合は、資格を取得してもらうとしている。

一橋氏は「熱心に参加する土業の専門家が多く、案件を解決するための強いチームができていく。これを笑顔相続を増やすことにつなげていきたい」との考えを示す。

HOMMI WEB 保険毎日新聞社のホームページ スマホはこちらのQRコードから

生命保険マーケティング 消費者行動論アプローチ (2015年11月刊) 井上智紀 著 ●A5判・232頁 ●定価(本体3,600円+税) 送料300円 ISBN978-4-89293-264-9 お申込みはFAXまたはWebで FAX 03-3865-1431 http://www.homai.co.jp 保険毎日新聞社 東京都千代田区岩本町1-4-7 TEL 03-3865-1401